

金属製品製造業

市内生産額 1,941 億円のうち 161 億円を占める産業であり、特に移輸出の割合が高く、移輸出から移輸入を引いた域際収支は 138 億円の大幅な黒字になっており、朝来市にとって、域外マネーを獲得する重要な産業と位置付けられます。(2019 年朝来市産業連関表による)



金属バネ工業

特に金属バネ工業は、第 2 次世界大戦中に大阪のスプリング工業が疎開してきたころから始まったものです。

日本の高度成長とともに増大する需要に応じて、今日ではコンピュータ用のわずか数ミリのものから工業用の大きなスプリングまで出荷しています。そこから広がった金属製品製造業が盛んとなり、その技術力は高く評価されており、その製品は世界中のさまざまな分野で使用されています。



酒蔵

市内には 2 軒の歴史ある造り酒屋があり、いずれも豊かな自然の中、代々受け継がれてきた杜氏や蔵人達の技によって、個性豊かな味わい深い地酒が造られています。

工業団地

市内には生野工業団地、和田山工業団地、山東工業団地の3つの工業団地があります。それぞれの工業団地に立地している企業については活発に操業しており、地域住民の雇用の場の創出とともに、まちの活性化の一翼を担っています。



生野工業団地



山東工業団地



和田山工業団地



兵庫県立北部農業技術センター

兵庫県立北部農業技術センターは、但馬の自然や立地条件を生かした特産品づくりを目指し、平成5年に設立され、74haの広大な敷地は県営施設としては日本で最大の規模を誇り、但馬牛をはじめ、農業、畜産、加工・流通の3部門の特産品開発・研究を行っています。

また、県の機関としては、「兵庫県立森林林業技術センター（緑化センター）」、「兵庫県立水産技術センター（内水面漁業センター）」などもあり、それぞれの分野で、地域に密着した研究が行われています。



観光

竹田城跡、生野銀山をはじめとした産業遺産群のほかにも、市内には、楽しめる人気スポットが随所にあります。

山陰随一の藤棚を誇る 大町藤公園

山陰随一の規模を誇る大町藤公園は、大町大池のふもと約7,000㎡の敷地に総延長500mの藤棚があり、4月下旬から5月中旬にかけて花が咲き乱れ、幽玄な空間を創りだし、訪れる人の目を楽しませています。

5月上旬に開催される「藤まつり」では、さまざまなイベントが行われます。



ヒメハナ公園

人々の「交流」と自然との「共生」をテーマに楽音寺に生息する「ウツギノヒメハナバチ」の名前をとって名付けられました。緑あふれる広大な園内には、全長170mのローラースライダーや遊具がある「こども広場」、年間をとおして様々な展示を行っている「ウツギの館」などがあり、四季を通じて憩うことができる総合公園です。



楽音寺とウツギノヒメハナバチ

ウツギノヒメハナバチは、体長10～13mm、北半球の温帯圏に生息する小～中型の地中営巣性のハナバチの一種です。

かつて、楽音寺の境内には、ウツギの花が咲く5月末～6月中旬にかけて、成虫になったハチが土の中から飛び出し、ウツギ（卯の花）の花粉と蜜を求めて境内中を乱舞する様子は、初夏の風物詩として有名でしたが、自然環境の変化などにより、現在はあまり見られなくなりました。



黒川温泉 美人の湯

山間の秘湯といった趣の黒川温泉。アルカリ性単純泉は肌ざわりが優しく、「美人の湯」とも呼ばれる泉質が自慢です。

よふど温泉

和風を基調とした外観のよふど温泉は、緑豊かな山間の地にあります。屋内はゆったりとした浴槽にジェットバスやサウナ、屋外にはのどかな里山に囲まれた露天風呂を備えています。



魚ヶ滝

「魚ヶ滝」の名前の由来は、川の中ほどにある大きな岩が、まるで魚が滝を登っている姿に似ている所からつけられたといわれています。夏にはキャンプや川遊びを楽しむ人たちが賑わいます。

銀山湖 (生野ダム)

昭和47年(1972)に、建設された周囲12kmの人工湖。ブラックバス・ヘラブナ・コイ・トラウト・ブルーギルなどが生息し、関西の釣りファンが多く訪れます。また、冬季にはワカサギ釣りも楽しめます。

健康 福祉

市民の皆さんが、それぞれのライフステージで、元気で安心して健やかに暮らせるまちづくりを進めています。

公立豊岡病院組合立「朝来医療センター」

朝来市の地域医療を支える中核病院である朝来医療センター。自然光を採り入れた明るく広い診察・待合エリアを持ち、CT（コンピューター断層撮影装置）やデジタル乳房エックス線撮影装置をはじめとした高度医療機器を有し、ドクターヘリの離着陸ができるヘリポートも設けられています。

複数疾患への適切な診断・治療を行う総合診療や機能回復・維持を目的としたリハビリテーション、また、生活機能の維持向上のための整形外科や救急などの医療提供を行うとともに、市医師会や診療所との連携により地域と一体となった「地域完結型医療」の構築を目指しています。



朝来市保健センター・南但休日診療所

朝来市保健センターでは、市民の健康づくりの拠点となるよう、乳幼児健診や総合健診、各種教室・講座を実施するために必要なスペースをはじめ、出産や育児、生活習慣、心身の悩みなどの相談を気軽に受けてもらえるための相談



室も設置しています。

市民の健康の保持・増進を図るため、医療確保対策や予防接種の推進、各自の健康管理と健康づくりの実践の支援、子どもの健やかな発育と親への育児支援など、保健サービスを総合的に提供してします。

また、南但休日診療所は、インフルエンザ等の感染症流行時には一般患者と分けて診療できるよう、玄関や待合、処置室を2か所ずつ設けるなど、適切な診療環境のもと、南但地域の一次救急医療機関としての役割を担っています。

朝来市地域包括支援センター

地域包括支援センターとは、支えが必要な高齢者の心身の健康維持、安定した暮らしを地域ぐるみで支えていくための拠点となる機関です。

朝来市では、市内に2か所の地域包括支援センターを設置し、高齢者の皆さんが「自分らしい生活」を送れるよう、業務にあたっています。

福祉村

和田山町竹田の立雲峡のふもとに、身体障害者施設恵生園、真生園、特別養護老人ホーム平生園、デイサービスセンターさくらの苑、グループホームわらしべとたけだ遊友館、県立和田山特別支援学校、また、認知症対応型通所介護あすなろや高齢者はもとより市民の健康拠点であるたらふす道場が建ちならび、全国に誇る福祉村となっています。

子育て 保育 教育

次世代を担う子どもたちが元気にたくましく成長することは、まちの基礎を作るものです。

朝来市では、子育てや保育・教育環境を充実させ、子どもたちが大人になったときに朝来市で育ったことのすばらしさに改めて気づき、自分の子どもも朝来市で育てたいと思えるまちづくりを目指し、子育て支援に取り組んでいます。

子育て支援

両親学級や赤ちゃん訪問、各種乳幼児健診や教室など母子保健サービスの充実に努めるとともに、妊娠期から子育て期までの相談をワンストップで受け付け、妊娠期から子育て期までの切れ目のない支援に取り組んでいます。また健診費用の助成、医療費の無料化など子育てにかかる経済的負担の軽減に取り組んでいます。

認定こども園・保育園

朝来市には、安心して子育て・子育てができる環境を整えることを目的に、市内で11か所（公立・私立）の認定こども園と2か所（私立）の保育園があります。

特に、同時入園の二人目以降の保育料を無償化するなど、子育て世代の支援を行っています。



竹田こども園



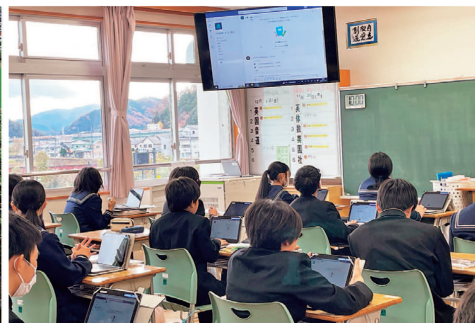
東河こども園

小中学校

子どもたちが安全で安心して学ぶことができる教育環境の整備を図るため、学校施設の計画的な改修等を進めるとともに、効果的・効率的に情報活用能力を習得するため、ICTの利活用を促進しています。



屋内運動場大規模改造（糸井小学校）



ICT機器を使用した授業風景（和田山中学校）

朝来市学校給食センター

平成27年7月に稼働した「朝来市学校給食センター」では、市内の全小・中学校に約2,400食の給食を提供しています。

施設は衛生管理を徹底したフルドライシステムを導入したオール電化施設です。食物アレルギーに対応可能なアレルギー調理室を備え、子どもたちが調理の様子を見学できるスペースや研修室を設置しています。



朝来市学校給食センター



見学会なども行っています

暮らし

ほかにも、市民の皆さんの安全・安心な暮らしを実現するために、さまざまな取り組みを進めています。

【防災】

火災や地震、風水害などの災害に備え、朝来市では「朝来市地域防災計画」を策定、さまざまな取り組みを進めています。

一斉避難訓練

毎年9月1日の防災の日にあわせて、各地区や自主防災組織を対象に、地域の皆さんが主体となって、避難所の受入れ態勢や避難方法、関係機関との連携の確認などを行うため、「朝来市一斉避難訓練」を実施しています。

消防団

朝来市消防団は、団長以下、旧町単位に組織された4支団によって組織されています。団員の皆さんはボランティアで活動しており、市民の生命、財産を守るため、啓発・訓練を行っています。



【環境】

南但広域行政事務組合立 南但クリーンセンター

バイオマス施設と焼却施設を併設した高効率原燃料回収施設と、リサイクルセンターからなり、バイオマスガス発電や、ゴミの分別による再資源化の推進など、環境への負荷が低い施設となっています。

【情報・通信】

ケーブルテレビ Aネット

朝来市全域を対象にしたケーブルテレビで、光ファイバー網によって、地上・BSデジタルハイビジョン放送の再送信、多チャンネルサービス、災害時の緊急放送だけでなく日常は地域内でのお知らせにも利用していただいている音声告知放送、行政や地域の出来事をお知らせする地上デジタル自主放送等のサービスを提供しています。また、光ファイバー網の一部をNTT西日本に貸出しすることで、フレッツ光（コラボ商品を含む）の利用を可能としています。これらのサービスは地域の活力を向上させる手段としてますます期待されています。



交流

朝来市では、さまざまな分野で、国内外での交流を積極的に進めています。

国内交流

友好都市 長崎県壱岐市

長崎県壱岐市は、福岡県と対馬の中間地点で玄界灘に面しており、福岡市から北西に約 80km、佐賀県北端部の東松浦半島から北北西に約 20km の位置にあります。



筒城浜（壱岐島）



南北 17km、東西 15km、面積 138.57km²の壱岐本島と、21の属島からなる全国で 20 番目（沖縄は除く）に大きな島です。朝来市の面積（403.06km²）と比較すると、3分の1ぐらいになります。

元文 3 年（1738）、生野代官の支配下で百姓一揆「元文一揆」が起こります。この一揆の首謀者のひとりとして捕らえられたのが、和田山町野村出身の小山弥兵衛です。弥兵衛はほかの 8 名とともに長崎県壱岐島へ配流となります。

時は移り、小山弥兵衛の孫娘（のちの心諒尼）が、祖父の弥兵衛が健在であることを知り、弥兵衛に会うため桐葉庵（現：朝来市山東町の桐葉寺）に入り、全鏡と名を改め修行します。全鏡は師の許しを得て、壱岐島に渡り、弥兵衛の介護をしました。そして 3 年後、83 歳で弥兵衛が亡くなると、遺骨を携えて帰郷。まもなく、円明寺（朝来市和田山町宮）の門に入り、法名を心諒と改め、水月庵（現：水月院）を再興したといわれています。



友好都市締結

こうした縁によって、壱岐市と朝来市の交流が続き、平成 27 年 6 月 27 日に友好都市提携を、平成 30 年 9 月には災害時相互応援協定を結ぶなど関係を深めています。

歴史文化交流パートナーシップ宣言

竹田市は、大分県の南西部に位置し、九重（久住）連山、阿蘇外輪山などに囲まれた、緑豊かな自然あふれるまちです。「荒城の月」で有名な山城・岡城跡があることから、その縁で平成 24 年 11 月、「歴史文化交流パートナーシップ宣言」を結んだほか、平成 25 年 11 月には、大規模災害相互応援協



竹田市の首藤市長（左）

定を結ぶなど、関係を深めています。

復旧復興支援

東日本大震災発生直後から、宮城県亶理郡山元町や隣接する角田市と「大規模災害時における相互応援に関する協定」を締結しているほか、災害時における応急・復旧活動を円滑に実施するため、各関係機関等とさまざまな協定を締結しています。

海外交流

姉妹都市

アメリカ オレゴン州ニューバーグ市

和田山町時代から、和田山中学校と同市のシャハイラムバレー校との姉妹校提携をきっかけに、和田山町と同市との姉妹都市提携が行われました。20年以上にわたって、現在も互いに中学生を派遣しあうなどの交流が継続して行われています。



シャハイラムバレー校での授業風景

カナダ オンタリオ州パース町

パース町とは、平成12年朝来町時代に姉妹都市提携を締結。平成20年には朝来市としての再調印を行い、引き続き、培ってきた友好の絆を継承し、互いに恒久的な友好関係を邁進するため、各層にわたる人と人、また教育・歴史文化・スポーツ・産業経済・行政等の絆を深めることとしています。



フランス セーヌ・エ・マルヌ県バルビゾン村

バルビゾン村は、パリから60km南にある人口1,200人程の村で、『落穂拾い』で有名なジャン＝フランソワ＝ミレーを代表とする19世紀の写実主義の画家が集まり、バルビゾン派が派生した『画家の村』として知られています。

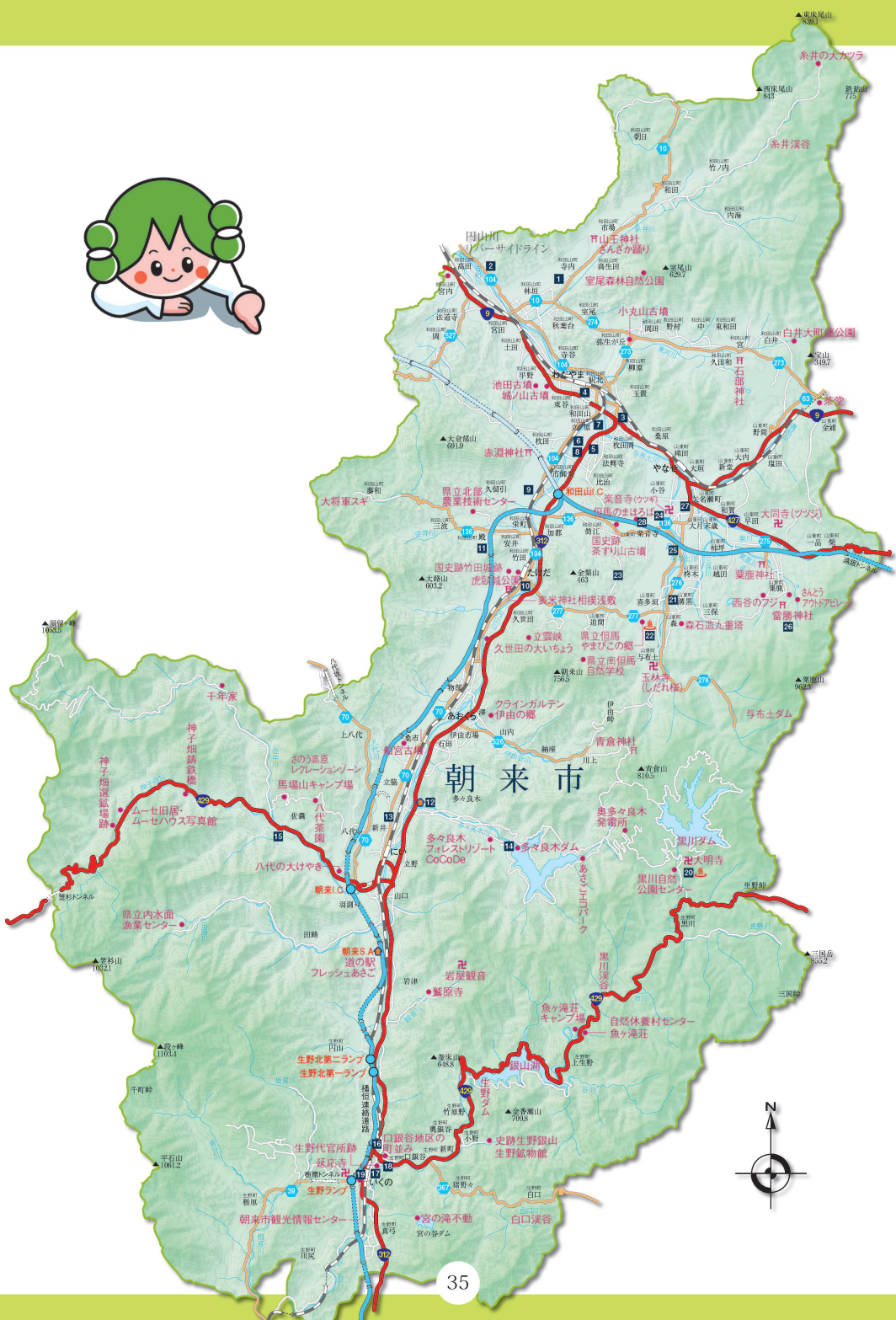


平成20(2008)年に芸術文化の分野における「友好交流に関する覚書」を交わしました。

以降、芸術家の交流を始め、交流5周年を記念した両国芸術作品の展示、10周年を記念した写真コンテスト等による芸術作品を通じての交流、定期的な首長同士の会談、市民及び学生交流を実施しながら、交流を深めています。

エリアマップ

番号	名称	所在地	電話
1	和田山歴史民俗資料館	和田山町寺内123番地	-
	和田山郷土文化財館		
2	南但グリーンセンター	和田山町高田817番地1	670-3366
3	和田山ジュビターホール	和田山町玉置877番地1	672-1000
	和田山生涯学習センター	和田山町玉置824番地1	672-0188
	和田山図書館	和田山町玉置861番地	672-1700
4	朝来市役所本庁舎	和田山町東谷213番地1	672-3301
5	朝来市保健センター	和田山町法興寺378番地1	672-5269
	南但休日診療所		
	朝来医療センター		
6	朝来市防災センター	和田山町枚田609番地	-
7	朝来市学校給食センター	和田山町枚田649番地1	672-2801
8	南但消防本部朝来消防署	和田山町枚田436番地1	672-0119
9	グリーンセンター和田山事業所	和田山町枚田212番地	672-4500
10	山城の郷	和田山町殿13番地1	670-6518
11	情報館「天空の城」	和田山町竹田363番地	674-2120
12	道の駅あさご村おこしセンター	多々良木213番地1	678-0808
13	朝来市役所朝来庁舎	新井73番地1	677-1165
	あさご・ささゆりホール		
	朝来生涯学習センター		
	朝来市ケーブルテレビセンター		
	あさご森の図書館		
14	あさごふれあいプール「くじら」	新井172番地	670-4700
	あさご芸術の森美術館	多々良木739番地1	670-4111
	朝来歴史民俗資料館	多々良木722番地9	-
15	鉱石の道神子畑交流館「神選」	佐囊1842番地1	666-8002
16	南但消防本部朝来消防署生野出張所	生野町口銀谷222番地1	679-4119
17	生野メインホール	生野町口銀谷594番地6	679-4500
	生野書院	生野町口銀谷356番地	679-4336
	朝来市役所生野庁舎	生野町口銀谷791番地1	679-2240
18	生野生涯学習センター	生野町口銀谷747番地3	670-5202
	生野地域包括支援センター	生野町口銀谷640番地	679-4448
	生野まちづくり工房「井筒屋」	生野町口銀谷618番地1	670-5006
	口銀谷銀山町ミュージアムセンター	生野町口銀谷697番地1	670-5005
	朝来市旧生野鉱山職員宿舎・志村喬記念館	生野町口銀谷229番地	679-2222
	朝来市観光情報センター	生野町黒川456番地	679-2067
19	黒川温泉「美人の湯」	生野町黒川456番地	679-2067
20	高齢者活力創造センター	山東町溝黒411番地	670-7600 (朝来市シルバー人材センター)
21	よふど温泉	山東町森108番地	670-7070
22	グリーンセンター山東事業所	山東町迫間393番地	676-3923
23	ヒメハナ公園	山東町楽音寺586番地	676-4587
24	斎場(セレモニーホールやすらぎ)	山東町大月23番地1	670-7710
25	西宮市立山東自然の家	山東町栗鹿2179番地	676-4100
27	朝来市役所山東庁舎	山東町楽音寺95番地	676-2080
	ざんとう緑風ホール		
	山東生涯学習センター		
28	朝来市埋蔵文化財センター「古代あさご館」	山東町大月91番地2	670-7330



交通の要衝として

朝来市は、兵庫県のほぼ中央に位置し、古くから、畿内と但馬・山陰とを結ぶ交通の要衝として発展してきました。

現在でも、県の南部と北部とを結ぶ結節点として、J R山陰本線・播但線、国道9号・312号、北近畿豊岡自動車道・播但連絡道路が、それぞれ接続するなど、便利な位置にあります。



朝来市へのアクセス

J R ご利用の場合

山陰線・播但線 和田山駅下車

- 大阪から特急で約 2 時間 10 分（福知山線経由）
- 神戸から特急で約 2 時間（播但線経由）
- 京都から特急で約 1 時間 50 分（山陰線経由）
- 鳥取から特急で約 2 時間（山陰線経由）



自動車ご利用の場合

中国自動車道（福崎 IC）→播但連絡道路（和田山 IC）

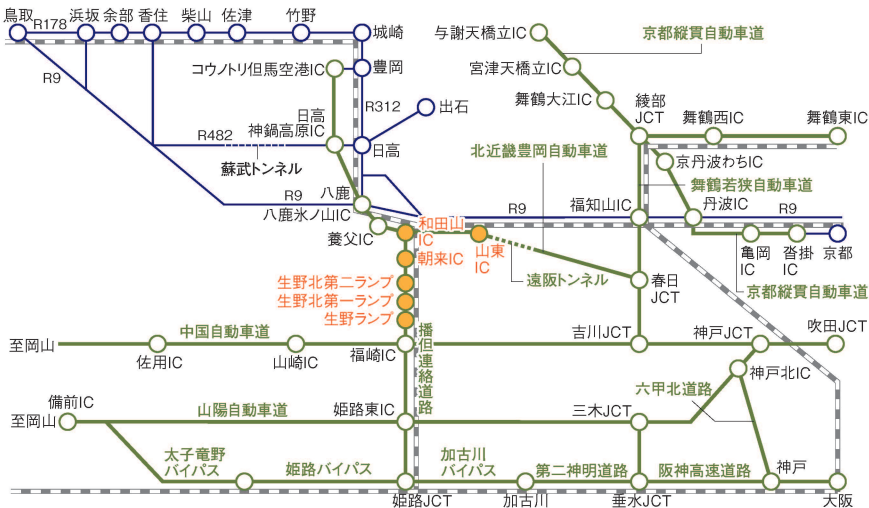
- 大阪から約 2 時間
- 神戸から約 1 時間 30 分

中国自動車道（吉川 JCT）→舞鶴若狭自動車道（春日 JCT）→北近畿豊岡自動車道（和田山 IC）

- 大阪から約 1 時間 50 分
- 神戸から約 1 時間 30 分

播但連絡道路（和田山 IC）

- 姫路から約 1 時間



朝来市民憲章

私たち朝来市民は、自らが考えて行動し、共に助け合いながら住みよいまちをつくるため、ここに市民憲章を定めます。

一人ひとりを大切に、心豊かに生きるまちをめざします。
手をつなぎ、支えあい、安心して健やかに暮らせるまちをめざします。

元気いっぱい、笑顔が出会うまちをめざします。

ふるさとを愛し、未来に誇るまちをめざします。

みんなが主役、夢と希望に満ちたまちをめざします。



朝来市の歌

歌詞は、平成 21 年に、市内在住または在勤、在学の人、また過去に市内に住んでいた人、旅行や仕事でゆかりのある人などを対象に公募し、72 作品の応募がありました。

1 番から 3 番まであり、1 番は豊かな自然を、2 番は古墳や竹田城跡、生野銀山などの歴史遺産、3 番は働くことの喜びを歌っています。また、曲はゆったりとした親しみやすいメロディーに仕上がっています。

作詞 稲岡 俊一

補作詞・作曲 小椋 佳

- | | | | |
|---|---|---|---|
| 一 | かわ <small>なが</small> <small>めぐ</small>
川の流 <small>れ</small> の恵 <small>み</small> をうけて
さか <small>つづ</small> <small>いま</small>
栄え続 <small>けて</small> 今 <small>が</small> あ <small>る</small>
し <small>き</small> <small>いろど</small>
四季の彩 <small>り</small> あやな <small>す</small> 自 <small>然</small>
あい <small>はぐく</small>
愛を育 <small>み</small> ふれあ <small>っ</small> て
こ <small>ころ</small> <small>すす</small> <small>ゆ</small>
心 <small>ひ</small> と <small>つ</small> に <small>進</small> み <small>行</small> く
われら <small>あさ</small> <small>こし</small>
われら朝来市あか <small>る</small> い未 <small>来</small> | 三 | はたら <small>くろう</small>
働 <small>く</small> 苦 <small>勞</small> よ <small>ろ</small> こ <small>び</small> に <small>し</small> て
なが <small>あせ</small> <small>ゆめ</small>
流 <small>す</small> 汗 <small>には</small> 夢 <small>が</small> あ <small>る</small>
いのち <small>り</small> <small>そうきやう</small>
命 <small>き</small> ら <small>め</small> くこの理 <small>想</small> 郷 <small>郷</small>
く <small>かっ</small> <small>き</small> <small>み</small> <small>み</small>
暮 <small>ら</small> しに活 <small>気</small> 満 <small>ち</small> 満 <small>ち</small> て
わか <small>ちから</small> <small>の</small>
若 <small>い</small> 力 <small>も</small> 伸 <small>び</small> て <small>行</small> く
われら <small>あさ</small> <small>こし</small> <small>おほ</small> <small>みらい</small>
われら朝来市あ <small>か</small> る <small>い</small> 未 <small>来</small> |
| 二 | れ <small>き</small> <small>し</small> <small>ぶん</small> <small>か</small> <small>かお</small>
歴 <small>史</small> 文 <small>化</small> の香 <small>り</small> を <small>の</small> せ <small>て</small>
み <small>ど</small> <small>り</small> <small>ゆた</small> <small>かぜ</small>
みど <small>り</small> 豊 <small>か</small> な風 <small>が</small> あ <small>る</small>
こ <small>ぶん</small> <small>しろ</small> <small>あと</small> <small>ぎん</small> <small>こう</small> <small>ざん</small>
古墳城跡 <small>また</small> 銀 <small>鉾</small> 山
え <small>い</small> <small>か</small> <small>ひか</small> <small>か</small>
栄 <small>華</small> の昔 <small>糧</small> と <small>し</small> て
あ <small>す</small> <small>き</small> <small>ず</small> <small>ゆ</small>
明日 <small>の</small> しあ <small>わ</small> せ <small>築</small> き <small>行</small> く
われら <small>あさ</small> <small>こし</small>
われら朝来市あ <small>か</small> る <small>い</small> 未 <small>来</small> | | |

マスコットキャラクター「ちゃすりん」

ちゃすりん プロフィール

性別	男の子
年齢	推定1600歳
出身地	茶すり山古墳（名前の由来だよ）
誕生日	7月22日
性格	いたずら大好き、人間大好き、イベント大好きなお調子者。
職業	朝来市観光交流課 PR担当 市民体操普及委員会 委員
好きな食べ物	岩津ねぎ
特技	みずらを回転させて跳ぶことができるらしい。
特徴	岩津ねぎを食べ過ぎて、髪の毛が緑色になったという噂。
その他	茶すり山古墳や南但馬の歴史・文化をイメージした古代の少年の姿をモチーフにしています。





朝来市の市章

市章デザインの趣旨

朝来市の頭文字であるカタカナの「ア」をモチーフとして、円は人々の交流を、太陽の光は4つの町を象徴し、緑豊かな山から朝日が昇ってくる様子を表現しています。



市の花「さくら」

市内に多くあることなどから最も市民に親しまれている花として選定。また、公募の結果でも、最も多く応募のあった花で、日本を代表する花でもあります。「さくら」の中には、ソメイヨシノや山桜などすべての種類を含んでいます。



市の木「けやき」

国指定の天然記念物である「八代の大ケヤキ」や、県指定天然記念物である延応寺（生野町口銀谷）の大ケヤキに代表されるように、朝来の地にしっかり根を張って空高く大きく育っている木であり、公募の結果でも、最も多く応募のあった木でした。

朝来市 市勢要覧 2024
「あさご市ハンドブック」

発行日 令和6年3月31日

編集・発行 朝来市秘書広報課 兵庫県朝来市和田山町東谷213番地1
TEL.079-672-3301 FAX.079-672-4041

朝来市ホームページ

<https://www.city.asago.hyogo.jp/>



あさご市ポータルサイト「あさぶら」

<http://www.asabura.jp/>

